

平成29年度事業報告

平成29年中の県内の刑法犯認知件数は、警察、防犯関係団体等の努力により16年連続で減少し、戦後最少を更新したほか、特殊詐欺被害の阻止率は、全国トップクラスとなるなど、県民一体となって取り組んだ成果を実感することができました。

その一方で、車上ねらいや自転車盗、子どもや女性を狙った声かけ・つきまとい事案や、高齢者を狙った特殊詐欺も依然として高水準で発生するなど、犯罪情勢は予断を許さない状況にあります。

富山県防犯協会では、富山県の安全・安心に向け、県警察、自治体、地区防犯協会、事業者、防犯ボランティア等、関係機関・団体及び地域住民との連携を図りながら、犯罪を起こしにくい地域づくりに向けた防犯教室やパトロール活動、広報啓発チラシ等の作成・配布など諸活動を進めました。

平成29年度に推進した事業内容は次のとおりです。

事業名		事業内容
1 防犯活動推進事業	(1) 防犯研修・講習事業	<p>ア 子ども対象防犯教室の開催（協会主催事業） こども安全サポーター（3名）が、県内の小学校、幼稚園、保育園等の要請により出向き、年間258回24,444人（幼稚園・保育所17,727人、小学生5,551人）に対し防犯教室を開催し、誘拐、わいせつ事案等からの被害防止、不審者への対処要領、防犯資機材（110番ブザー・防犯ホイッスル等）の使用方法やこども110番の家の活用方法等を指導した。</p> <p>イ 防犯講習会の開催 防犯サポーター2名が各地区防犯協会、市町村、まちづくり推進センター、防犯関係機関・団体等からの派遣要請により各種防犯研修会等に出向き年間8回692人に対し防犯講習を実施した。</p> <p>ウ 地区防犯協会事務局長会議・研修会の開催 4月25日（火）、市町村会館において地区防犯協会事務局長等（25名）に対し県内の犯罪発生状況、犯罪抑止対策、自主防犯団体の指導育成方策等を主な内容とした研修（講習）会を開催した。</p> <p>エ 県防犯パトロール隊連絡協議会総会・研修会の開催</p>

		<p>6月13日(火)、市町村会館において各地区パトロール隊の代表者及び各地区連絡協議会の会長、副会長等(47名)に対し研修(講習)会及び年間の活動方針等を協議する総会を開催した。</p> <p>オ 県防犯連絡所協議会連合会総会・研修会の開催 6月23日(金)、市町村会館において各地区防犯連絡所協議会の会長等(37名)に対し研修(講習会)及び年間の活動方針等を協議する総会を開催した。</p> <p>カ 県金融機関防犯協会理事・幹事会の開催 6月6日(火)、県警察本部において県内の金融機関防犯協会会員である理事・幹事(34名)に対し年間の活動方針等を協議するとともに金融機関としての防犯対策について研修した。</p>
(2) 防犯巡回事業		<p>ア 犯罪抑止の巡回パトロール活動 民間パトロール隊と連携し、犯罪発生状況を踏まえて事件・事故多発地域や時間帯を選定して青色回転灯装備車両等によって巡回パトロールを実施した。 また、防犯サポーターによる駐輪(車)場、スーパー、遊技場等を対象とした巡回パトロールを実施した。(84回)</p> <p>イ 通学路パトロール(巡回)活動 児童・園児の下校時間帯を中心に、こども安全サポーター及び防犯サポーターが巡回パトロールを実施した。(63回)</p> <p>ウ 中・高校等駐輪場の施錠率実態調査 防犯サポーターが県警察等と連携して県内の中高校等の駐輪場を巡回し、施錠実施率の実態調査及び施錠推進広報を実施した。(4回)</p>
(3) 防犯普及啓発事業		<p>ア 各種広報資料の作成配布等 (ア) 「地域安全とやま」を年3回(夏・秋号1万部、春号9千部)作成し、県内の関係機関・団体へ配布した。 (イ) 防犯サポートブック等小冊子を配布した。 (ウ) 防犯ボランティアの活動を推進するため「防犯パトロール隊活動マニュアル」等小冊子を配布した。 (エ) こども防犯用資料(幼児・児童向け～マンガやぬ</p>

		<p>り絵、保護者向け～犯罪から子どもを守る）を作成、配布した。</p> <p>(オ) 他団体が作成したチラシ等（薬物乱用防止を訴えるもの等）を配布した。</p> <p>(カ) 視聴覚教材(DVD「だまされませんその電話」等)を貸出した。</p> <p>イ 各種防犯情報の提供 県警と連携し、金融機関・コンビニエンスストア等とのFAXネットワークによる、特殊詐欺等の発生に伴う注意喚起、窓口対策の強化など情報を発信した。 あわせて、各地区防犯協会等へ防犯広報素材を提供した。</p> <p>ウ 全国地域安全運動富山県民大会等の開催 10月2日(月)、富山県教育文化会館で、県、警察、当協会の3者合同による「第13回富山県安全なまちづくり推進大会(主催は県(県警))・第24回全国地域安全運動県民大会」を開催し、防犯活動の普及啓発を推進した。</p> <p>エ 各種関係機関、団体の会議へ出席 (ア) 全防連関係(2件) (イ) 関係機関、団体関係(13件)</p>
(4) 防犯ボランティア団体支援事業		<p>ア 防犯ボランティア団体研修会等への講師派遣 県内の民間防犯ボランティア団体に、当協会職員を講師として派遣し、犯罪発生状況、防犯対策、防犯パトロール活動要領を講習した。</p> <p>イ ボランティア保険への加入事務 民間パトロール隊員等のボランティア保険への加入を推進した。(17, 182人加入)</p> <p>ウ 地区防犯協会への助成事業 各地区防犯協会の防犯活動を支援するため活動費の一部を助成した。</p> <p>エ 各防犯ボランティア団体との事業の共催 4地区防犯協会と講習会、啓発活動を共同開催した。</p>
(5) 防犯功労者等表彰事業		<p>下記の功労表彰を実施した。</p> <p>ア 防犯功労者表彰(15名)</p> <p>イ 防犯功労団体表彰(8団体)</p>

		<p>ウ 優良防犯連絡所（１４名）</p> <p>エ 優良自転車防犯登録店（１名）</p> <p>オ 地域安全功労警察官（３名）</p> <p>カ 防犯ポスター及び防犯標語入選者表彰（３０名）</p> <p>※ 上記、表彰のほかに全国防犯協会連合会表彰で２団体及び個人９名、中部防犯協会連絡協議会表彰で２団体及び個人６名が受賞した。</p>
2 風俗環境適正化事業	<p>ア 風俗営業管理者定期講習の開催</p> <p>５月から１２月まで７回開催し、１８３名が受講した。</p> <p>イ 許可申請及び構造変更申請に伴う現地調査</p> <p>警察署からの調査依頼に基づき、風俗営業新規許可申請２５件、構造変更申請１件の計２６件の現地調査を実施した。</p>	
3 防犯関連商品等取次事業	<p>ア 古物商の標識板</p> <p>富山県公安委員会の許可を受けた古物商から申請により、標識板を作成した。</p> <p>イ 金融機関対象の防犯装備資器材</p> <p>金融機関に対して、主として強盗事件が発生した場合の対策用のクラックボール等を斡旋した。</p> <p>ウ パトロール隊員対象の防犯装備資器材</p> <p>パトロール活動の効果向上及び円滑化を図るための防犯腕章等を斡旋した。</p>	
4 法人管理事業	<p>ア 理事会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ５月２３日（火）、県市町村会館において第１回理事会を開催し、平成２８年度事業報告、平成２８年度決算報告、定時評議員会開催（案）、理事・監事の選任予定（案）、参与の選任（案）等を審議し、議決した。 ・ 平成３０年３月８日（木）、県市町村会館において第２回理事会を開催し、平成３０年度事業計画（案）、平成３０年度収支予算（案）等を審議し、議決した。 <p>イ 評議員会の開催</p> <p>６月２０日（火）、県市町村会館において評議員会を開催し、平成２８年度決算、理事、監事の補欠選任</p>	

	<p>(案)、評議員の任期満了に伴う選任(案)を審議、議決するとともに、平成28年度事業報告及び参与等任意役員を選任等について報告した。</p> <p>ウ 各非常勤役員への業務説明 適宜、専務理事から非常勤役員へ業務状況を説明した。</p>
--	--